

## 血液凝固異常症に関する調査研究班 第2回班会議プログラム

日時：平成26年1月24日（金）午前10時～午後5時終了予定

場所：慶應義塾大学病院 新棟11階中会議室

（サブグループ研究総括：25分 各個人研究総括：10分 討論含む）

10：00～ 研究代表者 挨拶 村田 満

10：15～ **I T P研究班** 研究計画 富山 佳昭

サブグループリーダー：富山 佳昭 大阪大学医学部

班員： 藤村 欣吾 安田女子大学

桑名 正隆 慶應義塾大学医学部

倉田 義之 四天王寺大学

研究協力者：

降旗 謙一 株式会社エスアールエル／野村 昌作 関西医科大学 第一内科

宮川 義隆 埼玉医科大学／柏木 浩和 大阪大学大学院医学系研究科

高蓋 寿朗 呉医療センター

10：40～ **TMA研究班** 研究計画 藤村 吉博

サブグループリーダー：藤村 吉博 奈良県立医科大学

班員： 和田 英夫 三重大学医学部

小亀 浩市 国立循環器病研究センター

研究協力者：

森木 隆典 慶應義塾大学医学部／日笠 聡 兵庫医科大学血液内科

松本 雅則 奈良県立医科大学／上田 恭典 倉敷中央病院

宮川 義隆 埼玉医科大学

11：05～ **特発性血栓症研究班** 研究計画 小嶋 哲人

サブグループリーダー：小嶋 哲人 名古屋大学医学部

班員： 坂田 洋一 自治医科大学

川崎 富夫 厚生会第一病院

宮田 敏行 国立循環器病研究センター

横山 健次 慶應義塾大学医学部

小林 隆夫 浜松医療センター

榛沢 和彦 新潟大学教育研究院

研究協力者：

中村 真潮 三重大学大学院／山田 典一 三重大学大学院

平井 久也 浜松医療センター／太田 覚史 三重大学医学部附属病院

尾島 俊之 浜松医科大学／杉浦 和子 浜松医科大学

11：30～12：30 昼休み

12 : 30～13 : 30

**I T P 班研究報告 : 司会 富山 佳昭**

- 藤村欣吾・高蓋寿朗 「エルトロンボパグ投与後、急性骨髄性白血病に移行した  
血小板減少症の 1 例」
- 桑名正隆 「モデルマウスを用いた ITP の根治的治療法の開発」
- 倉田義之 「臨床個人調査票に基づく特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) 疫学調査  
平成 23～25 年度の研究のまとめ」
- 宮川義隆 「妊娠合併 ITP の診療参照ガイドの作成」
- 富山佳昭・柏木浩和 「ITP を中心とした血小板減少症の病因および病態に関する解析」

13 : 40～14 : 50

**TMA 班研究報告 : 司会 藤村 吉博**

- 藤村吉博・早川正樹 「造血幹細胞移植後の致死的合併症である  
移植後 TMA と肝中心静脈閉塞症の病態解析」
- 宮川義隆 「血栓性血小板減少性紫斑病に対するリツキシマブの第 II 相医師主導治験」
- 和田英夫 「「H23-25 年度の研究報告」 TMA 診断ならびに診断マーカーの検討」
- 小亀浩市 「USS 患者の ADAMTS13 遺伝子解析における次世代シーケンサーの利用」
- 上田恭典 「当院における後天性 T T P の治療経験  
倉敷中央病院 血液内科 血液治療センター 外来化学療法センター」
- 森木隆典・猪狩敦子 「後天性 TTP における抗 ADAMTS13 自己抗体の定量的測定」

14 : 50～15 : 10 休憩

15 : 10～16 : 40

**特発性血栓症班研究報告 : 司会 小嶋 哲人**

- 小嶋哲人 「日本人血栓症患者における血栓性素因の調査研究」
- 坂田洋一・窓岩清治 「特発性血栓症/静脈血栓塞栓症に対するワルファリン療法の  
有効性と安全性に関する臨床研究」
- 川崎富夫 「平成 23-25 年度のまとめ」
- 宮田敏行 「日本人の血栓性遺伝素因を持つモデルマウスの樹立と解析」
- 横山健次 「多発性骨髄腫治療薬 Bortezomib (BOR) が巨核球分化に与える影響の解析」
- 太田覚史 「肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症 発症数の全国調査研究  
- 肺血栓塞栓症治療の現状と変遷 -」
- 小林隆夫 「女性ホルモン剤と血栓症に関する全国調査研究」  
「入院患者における静脈血栓塞栓症 (VTE) 発症予知に関する研究」
- 榛沢和彦 「震災後の静脈血栓塞栓症に関する長期的観察研究」

**終了**

平成 25 年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業

血液凝固異常症に関する調査研究班 研究代表者 : 村田 満

事務局 : 慶應義塾大学医学部臨床検査医学 富田ゆかり 村田教授室 TEL : 03-5363-3838